

大森文化会館だより 年刊号

2026年4月 No. 22
編集・発行 大森文化会館
南宇和郡愛南町城辺甲2962-1
TEL/FAX 0895-72-0837

令和7年度事業報告 愛南町人権ふぉーらむ 2026

1月24日(土)御荘文化センターにおいて、部落差別がテーマのシンポジウムを開催しました。コーディネーターは徳島市の元中学校教員の森口 健司さん、パネリストは篠山中学校教員の大西 由美さん、人権啓発室職員の西平 典正さんでした。来場者からは「森口先生の体当たりの人権学習



の歴史を聞き、人間の心の内をぶつける、心を開く語らいが相手の本心を引き出し、理解が進むと思います。人と人との出会い、結び付きが大切だし、語ることのすごさを感じたふぉーらむでした」「教師が語る学校の子供たちは、自分も友達も大切にすると感じています」「自分も語れば良かったと、今になって後悔しています。次回は必ず！と思わせていただきました」などの感想がありました。

人権・同和問題学習「つくし会」令和7年度活動報告

5月15日 新任教諭・新規採用職員研修会

講師に大分市在住の進 美保子さん(大分県人権啓発講師)を迎え、「笑顔の種まく～魔法のコミュニケーション～」と題して、40名が聴講しました。参加者からは「今まで自分がなんとなく考えていたことが言語化されました」「とても聞きやすく、自分自身と対話する時間もとれて、充実した時間となりました」などの感想がありました。



6月20日 元気の出る講演会

講師に高知市長浜在住の村上 裕亮さん(部落解放同盟高知県連合会書記長)を迎え、「教科書無償化運動の歴史を受け継いで」と題して、73名が聴講しました。参加者からは「教科書がどのようにして無償になったのかという背景を学ぶことができました。今ある教育が当たり前じゃないと考えなくてはならないと思いました」などの感想がありました。



8月22日 元気の出る講演会



講師に被差別部落出身の山戸 寛さん（部落解放同盟宿毛市協議会議長）を迎え、「私と部落解放運動」と題して、56名が聴講しました。参加者からは「基本的人権の尊重だけでなく、平和主義（多様性を容認する世の中）も人権意識の変容の原動力となっていることに気付かされました」「戦後80年で日本における人権状況の変化をしっかりと理解し、教員として、これからも人権意識を向上させていこうと思います」などの感想がありました。

9月19日 研修報告会 / いもたき交流会

ハンセン病施設視察研修報告会を開催し、30が参加しました。人権啓発室の田下室長からの報告を聞いた参加者からは「今までたくさん座学を受けてきましたが、実際に現場に行った方の話を聞く事ができて、貴重な経験になりました」「知識がないことによって差別が生まれるが、知識はあるけど差別がなくなっていないと思ったのですが、どうすれば差別はなくなるのでしょうか」などの感想がありました。報告会の後、いもたき鍋で交流を深めました。



10月24日 小・中・高 人権・同和教育への取組み発表会



16名が参加し、うち報告者の3名（緑小学校、篠山中学校、南宇和高校）は、現在実施している同和教育や自尊感情の育成について発表しました。この取組みは、進学してきた学生が、進学する前の学校で、どのような人権・同和教育をしていたのかを把握し、自校の人権・同和教育に役立てることが目的です。南宇和高校では、グループワークをヒソヒソ話するようなクラスがあったそうです。クラス担任は「遠慮しなくていいよ」と生徒に温かく接し続けていました。そして、就職差別対策の面接をしている時、クラス担任の上司は、「生徒が大人のような発言をしていて驚いた。クラス担任の想いが、生徒に伝わったのだろう」と、発表者のクラス担任に向かって言葉をかけていました。

11月26日 同和問題学習会

講師に被差別部落出身の柴原 浩嗣さん(大阪府人権協会業務執行理事)を迎え、「わたしからはじまる部落問題」と題して、18名が聴講しました。参加者からは「新たな学びがありました。学校で人権・同和教育の授業をしたばかりですが、感情



重視や普遍的な人権を重視した授業だったなと気付くことができました」「生徒が自分で考え、感じ取る行動ができるよう、交流体験を取り入れた学習をしていきたいと思いました」などの感想がありました。

12月18日 大会報告会



四国・南予・県・全国大会の報告会に12名が参加しました。参加者からは「県内外の様々な事例の話を知ることができ、大変勉強になりました。本日の会では、同和問題や子どもの人権について話がありましたが、現代社会では人権課題が多様化していると思います。これからも学習に取り組んでいきたいと考えています」などの感想がありました。

つくし会 令和8年度受講生募集

つくし会の受講生を募集しています。毎月第3金曜日18:30から、一般の方を対象としています。経験豊富な講師による講演会を多数用意しています。令和8年度は下記の日程で開催を予定しています。

| 月 | 日 | 曜日 | 学 習 内 容 | 場 所 |
|----|----|----|-------------------------------|--------|
| 5 | 14 | 木 | 第1回 同和問題学習会 講師 柴原 浩嗣 氏 (大阪市) | 本庁大会議室 |
| 7 | 17 | 金 | 軽スポーツ交流会 (ソフトバレー大会) | 城辺中体育館 |
| 9 | 18 | 金 | いもたき交流会 | 大森文化会館 |
| 10 | 16 | 金 | 幼・保・小・中・高 人権・同和教育への取り組み発表会 | 大森文化会館 |
| 12 | 17 | 木 | 第2回 同和問題学習会 講師 首藤 将文 氏 (宇和島市) | 大森文化会館 |
| 2 | 19 | 金 | 第3回 同和問題学習会 講師 未定 | 大森文化会館 |
| 3 | 18 | 木 | 大会報告会 (四国、南予、県、全国) | 大森文化会館 |

こども会「解放未来塾」令和7年度活動報告



6月、10月 人権座談会

中高生の人権委員に集ってもらい、人権委員としての悩みなどを語りました。愛媛県人権対策協議会愛南支部の青年対策部長の宮崎 純菜さんにも参加してもらい、楽しい雰囲気での座談会になりました。

7月24日 人権勉強会

講師に大洲市在住の木元 健さん(大洲隣保館長)を迎え、部落差別について11名が学習しました。参加した生徒からは「同和問題などの話を聞いた中で、こんな考え方があるんだと、初めて知ることができました。差別があるのは、すべての人、つまり僕たちなのだ、気付くことができました」などの感想がありました。



解放未来塾 令和8年度塾生募集

解放未来塾の塾生を募集しています。対象は小学5年生から高校生で、不定期に開催しています。人権に興味がある子どもたちが、気軽に話し合える空間を用意しています。

令和8年度は下記の日程で開催を予定しています。

| 月 | 日 | 曜日 | 学 習 内 容 | 場 所 |
|----|----|----|--|---------|
| 7 | 23 | 木 | 未来塾視察研修 事前勉強会 | 大森文化会館 |
| 8 | 10 | 月 | 未来塾視察研修「鳴門市人権地域フォーラムへの参加、高知市長浜地区での研修」(新規塾生募集事業) 1泊2日 | 徳島県、高知県 |
| 12 | 19 | 土 | 人権座談会(クリスマス会) | 大森文化会館 |

生花教室 令和8年度 受講生募集

生花教室の受講生を募集しています。毎月第2木曜日に開催しています。連絡先は大森文化会館です。



◀ 12月の作品

